

令和6年度ひろしま自然保育推進事業 活動報告書

令和 2025 年 3 月 31 日

団体所在地 福山市南本庄 1-7-7
団体の名称 社会福祉法人あかつき会
職・氏名 理事長 廣本 淑子
(施設名 もみじこども園)

1 活動報告

【4月～6月】(春季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・園外散歩・遠足 (春の自然探し)
- ・玉ねぎ掘り
- ・サツマイモの苗植え
- ・玉ねぎでカレーづくり

【7月～9月】(夏季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・水あそび
- ・泥だんごづくり
- ・スライムづくり
- ・プールあそび
- ・夏の虫さがし (アゲハチョウの幼虫・セミ・バッタなど)

【10月～12月】(秋季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・園外散歩 (秋の自然探し)
- ・サツマイモ掘り
- ・サツマイモでクッキング
- ・玉ねぎの苗植え
- ・ダイコンの種まき

【1月～3月】(冬季)

(活動内容)・箇条書きで実施した内容を羅列

- ・園外散歩 (冬の自然探し)
- ・氷づくり
- ・雪あそび (少しでも積もった雪で遊ぶ)

活動報告（詳細）

1シーズンにつき最も印象的だった活動のエピソード1つご記入してください。

エピソードは、活動プロセス、保育者の関わり、子どもの育ちの見取りを端的にお願いします。

写真は基本1枚です。

【4月～6月】

(写真)



(エピソード記述)

◎玉ねぎ掘り

昨年の秋に植えた玉ねぎが育ち、収穫を迎えました。

子どもたちは畑のある交流館に向かう道中から、「どれくらい採れるかなあ」「大きいの採りたいな」とワクワクしているようでした。

たくさんの玉ねぎが採れ、数をかぞえたり、大きさを比べたりと、収穫を喜びながらいろいろな学びや気づきにつなげていました。

【7月～9月】

(写真)



(エピソード記述)

◎アゲハの幼虫を育てたよ

園庭に植えてあるミカンの木の枝に、アゲハの幼虫を発見した子どもたち。みんなでエサやりや、フンの掃除など世話をしていました。

動かなくなったらと思ったらサナギになり、数日後には立派な蝶になっていて、子どもたちも大喜び。その後は相談の末、「逃がしてあげよう」と園庭に放していました。小さな命を大切に育てる、優しい気持ちが育まれていました。

【10月～12月】

(写真)



(エピソード記述)

◎秋の遠足

秋の遠足で、園の近くを通る線路沿いを散歩した2歳児クラスのお友だち。

「かわいいお花見つけた～！」と手に取り、色鮮やかなお花や、フェンスに巻き付いた植物の種を採って楽しんでいました。

季節ごとに、いろいろな草花が見られる線路沿いは、絶好のお散歩コースになっています。

【1月～3月】

(写真)



(エピソード記述)

◎氷、どこでできるかな？

冬の楽しみのひとつ、氷づくり。4歳児クラスの子どもたちは、砂場のおもちゃから、器になりそうなものを持って来て、水を張っていました。

「どこに置いたら氷ができやすいかな？」と、凍りやすい場所を探していた子どもたち。毎朝霜が降りているすべり台の上ができやすいのでは？と、すべり台の上に置くお友だちがたくさんいました。

次の日の朝、しっかりと氷ができ、「見て見て～！できたよ！」「冷たいい！」と嬉しそうな笑顔を見せていました。

2 その他（自然体験活動の実施における今年度のプロセス）※記入必須

- ・ 職員の資質向上について
（例）こども環境管理士を担当保育士が取得（12月）
- ・ 森林ボランティア団体もりゆう主催の研修（福山みなと公園）に参加（5月）
- ・ 広島県自然保育認証団体保育者安全管理研修『リスクマネジメントの基本手順』を学ぶ」を受講(7月)

- ・ 地域との関わりについて
（例）専門知識のある地域の方に園庭のぶどうの木の選定や野菜づくりを月一回交流（毎月）
- ・ 西交流館に畑を借りており、農作物の苗植えや水やり、草取りを行っている。

- ・ 保護者との関わりについて
（例）果物や野菜を保護者と一緒に収穫（毎月）
- ・ 向かいにある本庄東公園の草取りを、保護者会活動の一環として行う

- ・ その他

＊より詳しく活動をアピールしたい施設は、ホームページや SNS の URL をご記入ください。

URL	
-----	--